



2010

みちのく Lion

MICHINOKU
MONTHLY



NOVEMBER

2010.11.1発行：ライオンズクラブ国際協会332-A地区機関誌委員会



国際会長テーマ

希望の光

332複合地区アクティビティスローガン

築こう世界の平和・つなごう奉仕の絆

332-A地区ガバナーテーマ

感動の奉仕へつなぐ和の例会

332-A地区アクティビティスローガン

掲げよう一人ひとりの奉仕の灯り



感動の奉仕へつなぐ 和の例会



CONTENTS	
ガバナーあいさつ	2
感動の奉仕へつなぐ和の例会	3
アクティビティ	7
地区周年行事	12
特派員報告	14
332-A地区ガバナー公式訪問開催	15
ガバナー諮問委員会	16
新入会員紹介	18
M・J・F 献金、地区周年行事予定表、行事予定表	19
会員動向	20
吼えよライオン・編集後記	21
国際協会332-A地区ライオンズ検定	22



アクティビティのあり方の検討 —会長は個性あるアクティビティの挑戦を—

国際協会332-A地区ガバナー
L 小松崎 壽 志

前号でアクティビティに対する私の考え方の一端「合同アクティビティの推進」について述べましたが、ライオンズの根幹にかかわる問題であり、今号も引き続き私の所見を述べたいと思います。いつも心に思うことは、ライオンズのアクティビティが真に地域の人達に喜ばれているだろうか、価値あるものだろうか、自己満足に終わっていないだろうかという事です。

次に3点取り上げてみたいと思います。

①30年、40年前は人々に感動を与えたアクティビティが、今は新鮮味がなくなったというアクティビティがないだろうか。

30年、40年前に奉仕団体としてライオンズ存在は大きかったが、現在は老人クラブ、町内会、NPO法人等、社会につくそうとする団体が数多くあり、単に今まで継続してきたからという理由ではその奉仕に新鮮味がなくなり、自己満足に終わっているアクティビティがないだろうか。今一度、検証すべき時期にきているような気がします。

②新会長は前年、前々年のアクティビティを踏習してスケジュール消化型になってはいないだろうか。

クラブのリーダーである新会長が就任して年間計画を立てる時、何月に〇〇、何月に××と過去の活動を計画にのせ単なる継続の実施で事足りると思っていやしないだろうか。新会長は1年につきらには自分なりのアクティビティに挑戦してもらいたい。そこにクラブ活性化があるのだから。

③ライオンズのアクティビティはクラブ単位の奉仕が基本とされてきたが、今の時代は隣りのクラブと一緒とか垣根を取り払って共同でアクティビティができないか話し合ってもらいたい。

この題については前号で所見を述べましたので割愛しますが、合同の方がよいと思われるもの、価値があると思われるものがたくさんあります。検討して実行してほしいものです。



リア市内の視覚障害者に無料で贈り、そしてさらに市議会に働きかけ、白い杖の持ち主に交差点での優先権を認める条例を可決しました。それが今や万国共通のあの白い杖であります。このように一人の発案であったが、ライオンズの例会で話し、承認し、それをメンバーがバックアップしたからこそ実現し、世界中に広まったにちがいません。

このようにライオンズクラブメンバーはそれぞれのクラブの例会で、仲間と話し、メンバー同士の親交を深め、情報を交換し、和気藹々の中に楽しい例会であり、例会の中から新しいアクティビティが生まれ、例会のメンバー同士の情報から新しい仲間が増強され、結果的に会員拡大に繋がってきただような気がします。



しかし最近332-A地区においても減少傾向が続き、なかなか歯止めが掛からない状況が続いています。それを改善するにおいても例会の充実が不可欠ではないでしょうか。

例会活性化のため ゲスト例会と合同例会を提案

楽しい例会と言われても何をどうすればよいのか戸惑いを感じる方もいると思います。その手段としてゲスト例会による活性化を考えてみたいと思います。ゲスト例会は、今更いまでもなく各クラブで実施していると思いますが、講師はクラブ以外からが多いと思います。それは勿論、結構な事なのですが、今ガバナーが提唱しているのは、クラブ会員の中に優秀な人材がたくさんいるのだから、その方々



の協力を仰ぎキャビネットに講師として登録していただき、クラブの要望に応じて派遣するという方法です。キャビネットではすでに講師募集の段階に入っていますので、早い時期での供給が期待されますし、クラブで活性化に向けてその利用を考えるのも一方法だと思います。

それについて小松崎ガバナーは「私が副地区ガバナー時代、あるクラブをメーカーアップした時のことです。クラブ会長より挨拶をと言われライオンズの話をしていたら何か反応が少ない。そこで、実は私はベトナムに工場を持っていて毎月一週間位、出張で行くんです、と切り出し、ベトナムの若い人達の考え方、風習、生き方、国情等の話しになったら、聞いている会員の目の色が違って来ます。あんまり



長い話も例会の邪魔になるだろうと止めたとたん拳手があり「もっ」と続けてほしい」という。みんなの拍手もあり、続けましたが、私にとってベトナムは当たり前なことであり、別に目新しい感じはないのですが、皆さんにとって新鮮な印象を受けたんですね。その時私は「はっ!!」と思ったんです。本人はそう思わなくても多くの会員一人ひとりが新鮮な話題を持っているんだと。」

以上のガバナーの話にもあるように、ライオンズクラブ会員が多種多様な職業や趣味を持っていて人達の集まりであり、これを眠らせておくのはもったいない話です。是非、活用したいものです。それを利用することにより例会がどれ程楽しい場になるのか、考えただけでも楽しくなります。



ライオンズの目的である奉仕活動がクラブでどの様に計画され行動に移されようとしているのか、クラブの状態を知るには例会に出席すればよくわかると言われています。出席率が高く例会に活気のあるクラブは、組織が十分に機能を果たしアクティビティも活発だと考えてまず間違いはないでしょう。クラブの実状は例会に反映されるので、例会はクラブの活力を測るバロメーターといわれているのです。

小松崎ガバナーも「感動の奉仕へつなく和の例会」をガバナーテーマに掲げ、どのクラブも楽しい例会づくりに



工夫をこらし活性化させて欲しいと訴え、それが結局は感動の奉仕を生む原点になるのだと強調されております。

こんな話があります。1930年にLジョージ・A・ボナム(当時イリノイ州ピオリアLC会長)は、ある日、繁華街を歩いていたら、一人の視覚障害者が交通ラッシュの道路を横断しようとして、立ち往生しているのを目撃しました。Lジョージ・ボナムは「自分は目が不自由なのだ、ドライバに知らせる方法が何かあるはずだ」と、白い杖を思いつき、クラブに諮ったところ、承認され、白い杖を作り、ピオ

クラブの実状は例会に反映



防犯・交通事故防止決起大会
 9月23日(木)、油川地区防犯・交通事故防止決起大会及びパレードにL6名で参加し、協力金10,000円を寄贈しました。

青森外ヶ浜LC



青森LSC

青森ライオネスクラブ文庫・藤聖母園へ図書寄贈

8月18日(水) LSP片谷フミ子会長以下3名で藤聖母園を訪問し、継続事業である「青森ライオネスクラブ文庫」を寄贈しました。
 寄贈図書19冊(20,000円)分の目録を贈呈しました。



藤崎LC

献血奉仕活動実施

9月30日(木)、参加L8名で献血奉仕活動を実施しました。受付49名で採血者は400mlが38名、200mlが6名の計44名で、採血量16,400mlでした。



その他に、例会を活性化させる一つの手段として2つのクラブが合同で例会を行う合同例会の実施は如何でしょうか。先日、十和田市内の2つのクラブが合同の例会を開き大変盛り上がったと聞いております。当日の例会で話題になったのが、アクティビティを単一クラブで実施するだけじゃなく、2ク



ラブ合同のアクティビティがあってもいいのではないかとの意見も出たと聞いております。これからの例会やアクティビティのあり方に一石を投じた感もあり注目すべき事だと思えます。明るく楽しい例会にするために、前に挙げたゲストスピーチや合同例会の他に、テールツイスターの例会を盛り上げるための演出や、食事の工夫など挙げられますが、各クラブ共努力を払われている事と思えます。



よりよき例会を模索してまいりましたが、例会はライオネスの原点であり、よき例会はライオネスの目的である奉仕の成否に強くつながっているから重視したいのです。
 尚、全国のライオネスクラブの統計の中から例会の時間帯と1回当たりの食費についての資料を紹介して参考にしたいと思います。

例会の講師募集

私は平日頃より「例会を楽しみたいものにしてほしい。例会が楽しければ出席率も向上し、また感動の奉仕も生まれるだろう。ひいては会員増強にもつながるのではないか」と思っております。ガバナーテーマとして「感動の奉仕へつなぐ和の例会」としたのも私の思いの一端です。その様な楽しい明るい例会のため、ゲスト例会を開催し、充実させてほしいのです。講師は

各方面に精通した当地区のメンバーの中より登録していただいた方を派遣したいと思います。その講師を募集しております。年金関係、保険関係、歴史や文学等の趣味、内容は何でも結構です。得意分野を記してキャビネット事務局までお申し込み頂ければ幸いです。

332-A地区ガバナー
 L 小松崎 壽志

二〇一〇年九月度アクティビティ

アクティビティ記載について

マンスリーレポートの報告で、記念式典参加や諸会合出席、チャリティを伴わない大会参加等は、アクティビティになりません。したがって「みちのく誌」のアクティビティ欄には記載されませんのでご承知下さい。

地区ガバナー L 小松崎 壽志

1 R

■青森あすなろLC

9月5日 第3回「街頭献血」呼び掛けPR実施。献血者49名(内訳400ml:39名/200ml:10名)参加L4名 13,577円
 9月5日 「骨髄バンクドナー登録」呼び掛け実施。希望者10名。参加L3名
 9月28日 第3回「資源回収」を行う。参加L5名

■青森はまなすLC

9月10日 MJF\$1,000献金 L岩谷 正三(15回目)
 1名(85円)85,000円
 9月16日「嶽きみ販売アクティビティ」参加L10名 LL2名、他1名

■青森まほろばLC

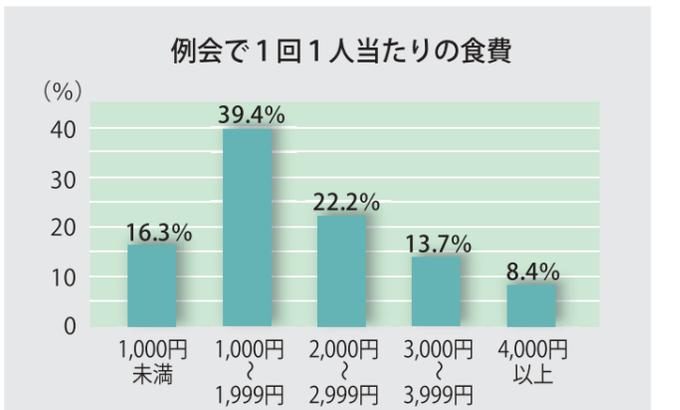
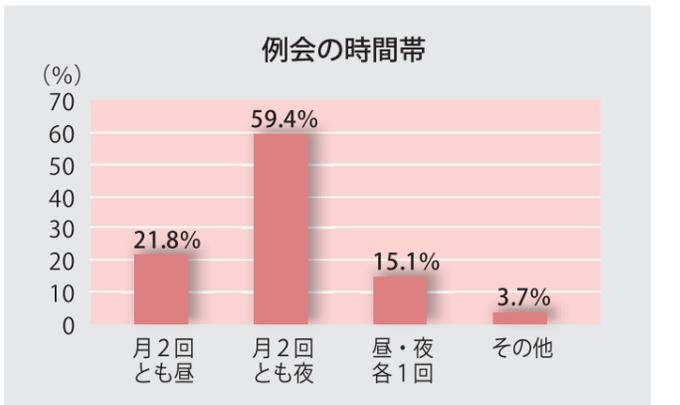
8月 青森まほろばLCチャーターナイト12周年記念オークション 収益事業70,835円
 8月20日 青少年育成青森県民会議へ賛助(ガバナー公式訪問記念アクティビティ)(青少年指導) 助成金10,000円

■青森ねぶたLC

9月23日 青森ねぶたLC10周年記念式典において日本赤十字社青森支部へ、献血PR用として「着ぐるみ一式」贈呈 367,500円
 あおもり男女共同参画をすすめる会へ活動支援資金を贈呈 100,000円

■青森中央LC

9月22日 ガバナー公式訪問記念アクティビティとして、青少年育成青



日本ライオン誌 2009年7月号より



板柳LC

「第7回板柳LC杯少年野球大会」開催



8月28日(土) 午前7時30分より板柳町民野球場で第7回板柳ライオンズクラブ杯少年野球大会を開催しました。参加チーム6チーム 参加費用80,000円

弘前チエリーLC

第14回親睦チャリテイゴルフ大会



9月12日(日) 弘前チエリーLC主催「第14回親睦チャリテイゴルフ大会」を津軽カントリークラブで開催しました。津軽一円のゴルフ愛好者100名(当LCメンバー10名含)が参加し、会長L佐藤勝幸の始球式が始まりました。

当日は秋日和に恵まれ汗ばむ中プレーが進み、15番ショートホールにチャリテイBOXを置き、「ワンオン出来なかつた方は500円以上のチャリテイ金をお願い致します」というチャリテイガールの美声に誘われ、プレーする前にチャリテイ金をBOXに入れて下さる方もいました。皆様方に感謝申し上げますと共に、この「親睦チャリテイゴルフ大会」が毎年続いていくことを楽しみにしている愛好者も増えています。

えておられます。 今回の義援金は「社会福祉法人 千年会」(身体障害者療護施設 千年園)園長 小林大真様に、チャリテイBOXに寄せられた義援金62,535円とクラブよりの助成金を合わせ10万円を会長より贈呈しました。小林園長は「入所者に喜ばれる様施設の事業に役立てたい」と話していました。

弘前津軽LC

おでん、かき氷販売実施

9月12日(日) 弘前市土手町で行われたカルチュアロードにおいて事業資金獲得事業として、おでん、かき氷の販売を実施しました。当日の天候が危ぶまれたものの大勢の人の出により盛況に終わることが出来ました。参加L20名 収益事業82,012円



第28回弘前地区中学校薬物乱用防止ポスター展開催

9月12日(日) 弘前市土手町で行われたカルチュアロードにおいて第28回



グランプリ賞 弘前市立南中学校2年 太田伊美さんの作品

弘前西LC

『嶽きみ狩り』体験活動

9月19日(日) 第3回目の岩木山嶽地区にて、嶽きみ狩り体験活動を実施いたしました。

この日は小雨で、ドロドロの畑でしたが、みんな「きみ」を探るのに夢中

森県民会議 助成金10,000円
9月24日 青森県火災共済協同組合 青森中央代理所手数料を得る。 収益事業21,895円

青森八甲LC

9月22日 第4回かかしロード280コンテスト運営協力金寄贈(ガバナー公式訪問記念アクティビティ)(市民・レクリエーション) 10,000円

蟹田LC

9月3日 ガバナー公式訪問記念合同例会時に青少年育成青森県民会議 助成金10,000円

青森みちのくLC

9月22日 ガバナー公式訪問記念アクティビティとして、青森県立青森若葉養護学校へ図書券寄贈 10,000円

青森外ヶ浜LC

9月3日 油川小学校の清掃活動に協力(ごみ袋提供)(教育・市民・環境保全) 1,535円
9月22日 第4回かかしロード280コンテスト運営協力金寄贈(ガバナー公式訪問記念アクティビティ)(市民・レクリエーション) 10,000円

9月23日 油川地区防犯・交通事故防止決起大会及びパレード参加(教育・市民・公衆安全) 参加L6名 助成金10,000円

三厩LC

9月3日 ガバナー公式訪問記念アクティビティとして青少年育成青森県民会議 助成金10,000円

2 R

弘前LC

9月7日 MJF\$1,000 献金 L小林 二郎(6回目) 1名(85円) 85,000円

9月7日 LCIF\$20 献金 77名(85円) 130,900円

9月23日 第57回青森県剣道弘前大会に青少年の健全育成の一環として助成。 20,000円

藤崎LC

9月15日 LCIF\$20 献金 27,200円

9月30日 献血奉仕活動。受付49名で採血者は44名(400ml:38名,200ml:6名、採血量16,400ml) 参加L8名 5,011円

弘前東奥LC

9月29日 弘前地区中学校写生大会に東奥ライオンズクラブ賞 助成金30,000円

弘前チエリーLC

9月12日 当クラブ主催「第14回親睦チャリテイゴルフ大会」を津軽カントリークラブにて開催。プレー終了後、皆様から寄せられた善意とクラブからの助成金を「社会福祉法人千年会」へ事業活動費として寄贈。 プレー参加者100名 当クラブ参加L10名 協力L18名

寄贈額100,000円

9月16日 青少年健全育成の一環と

青森縄文LC

9月13日 「障害者地域支援センター・ワークあかり」へ助成 10,000円

こは、《てんかん》の病気を持つ子供のご両親が、独自で、ぬいぐるみ、木材を使った遊具等を作り、販売する場所を確保、すべて自分たちで、組織して子供と共に活動している小さな団体です。国等公的機関の援助なしで展開しているところ

青森みらいLC

9月22日 ガバナー公式訪問記念アクティビティとして、障害者福祉施設「夢の里」カシス農園に、ブルーベリー苗木寄贈。 10,000円

青森LSC

8月2日 青森県難病連絡協議会 助成金5,000円

8月2日 青森県男女参画推進協議会 助成金5,000円

8月18日 藤聖母園を訪問し「青森ライオネスクラブ文庫」に図書を贈呈(補充希望の書籍として19冊分) 参加LS3名 20,000円

8月20日 ガバナー公式訪問記念合同アクティビティに協力(青少年育成青森県民会議) 助成金10,000円

青森中央LSC

9月22日 ガバナー公式訪問記念アクティビティとして、青少年育成青森県民会議 助成金10,000円

して、弘前地区防犯協会主催「第58回弘前地区少年防犯弁論大会」を後援。(当クラブとして32回目) 最優秀賞: 演題「優しさの輪をひろげるために」 弘前市立第三中学校2年福土佳奈さん。優秀賞: 演題「偉大な先輩である「高齢者」西目屋村立西目屋中学校3年吉谷美里さん。上記2名は青森県西部大会へ出場。 出席L6名 20,000円

弘前津軽LC

9月12日 弘前市土手町で行われたカルチュアロードにおいて事業資金獲得事業として、おでん、かき氷の販売を実施。 参加L20名 収益事業82,012円

9月12日 弘前市土手町で行われたカルチュアロードにおいて第28回弘前地区中学校薬物乱用防止ポスター展を開催。 参加L37名

3 R

黒石LC

9月2日 MJF\$1,000 献金 L北山 敏光(1回目) 1名(85円) 85,000円

黒石鳥城LC

9月12日 8月後援協賛協力した高校生によるビジネスプランコンテストの表彰式に、会長代理L山口忠七第一副会長が出席し、黒石鳥城ライオンズクラブ賞の記念品を贈呈

9月22日 猿賀神社大祭に協賛し、

でした。雨のためロマンティック相馬(弘前市内)で、採りたての嶽きみ・焼き肉・焼きそばなどを食べ、和気藹々と過ごしました。

参加L 8名 家族(大人) 16名
参加合計人数 24名



十和田LC

献血奉仕実施

9月27日(月) 十和田第一病院の駐車場にて献血奉仕を実施しました。当日は来場者へ、たまご(6個入)と、LC奉仕活動PRティッシュをプレゼントしました。

受付85名、献血者73名(内訳400ml: 57名/200ml: 16名)
参加L 28名 事業費11,700円

- 9月17日 MJF\$1,000 献金 L中居 雅博(5回目) 4,000円
- 9月25日 南部道楽フェスティバルで聴導犬協会への募金活動 1名(85円) 85,000円
- 9月11日 第21回八戸三八城LC杯 第35回南部地区秋季自転車競技選手権大会 寄贈2,370円 出席L 4名 協賛金100,000円
- 9月4日 五戸LC五戸まつりチャリティ焼きそばに出席 出席L 3名 10,000円
- 9月3日 五戸LC五戸まつりチャリティ焼きそば販売 10,000円
- 9月5日 五戸LC五戸まつりチャリティ焼きそば販売 10,000円
- 9月17日 MJF\$1,000 献金(当クラブ1000回例会記念) L吉田 淳 1名(85円) 85,000円
- 9月19日 1,000回例会記念チャリティゴルフコンペをニュー軽米C.C.にて開催。参加者の皆様でチャリティを実施。また、小松崎地区ガバナーをはじめ多数の方々からドネーションを頂き収益事業となった。 110,058円



三沢木崎野LC

三沢木崎野LC杯 少年野球新人戦大会開催

9月12日(日)・23日(木) 三沢木崎野LC杯少年野球新人戦大会を開催しました。 事業費298,329円



八戸白鷲LC

9月3日 五戸LC五戸まつりチャリティ焼きそば販売 参加L 3名 10,000円

9月15日 医療法人松平病院 精神障害者社会復帰施設ベル・エポックと合同地域清掃奉仕活動を実施。清掃場所 蕪島海水浴場・キャンプ場
9月19日 八戸中央LC1000回例会記念チャリティゴルフコンペ 参加L 10名

八戸まべちLC

9月4日 五戸LC五戸まつりチャリティ焼きそば販売 参加L 3名 10,000円
9月4日 盲導犬普及啓発活動(募金活動) 参加。場所 ピアトウ

五戸LC

9月3日~5日 五戸まつりにてチャリティ焼きそば調理、販売。売上金は、11月にLCIFに寄付。
9月19日 剣誠旗争奪高校剣道大会 助成金5,000円

八戸東LC

9月3日 五戸LC五戸まつりチャリティ焼きそば販売 参加L 4名
9月19日 八戸中央LCチャリティゴルフコンペ 参加L 3名
9月21日 八戸市立湊小学校へ図書寄贈 参加L 4名 100,000円

大祭後神社境内を清掃奉仕した。 参加L 19名 10,000円

五所川原LC

9月29日 MJF\$1,000 献金 L外崎 勲(2回目) 1名(85円) 85,000円

五所川原東日流LC

9月18日 エルムの街ショッピングセンター入口において午前10時~午後4時まで移動献血車による献血運動を実施。献血受付者には、記念品を贈呈。献血受付者57名 献血実施者43名(400ml)、献血量合計17,200ml 参加L 25名 事業費80,610円

三沢LC

9月25日 国道101号線バイパス沿いのハマナス(数年前に鱈ヶ沢LCが寄贈)の整備 参加L 18名
9月29日 国道101号線『海の駅』前のバイパス雑草取り・片付け 参加L 19名



9月10日 クラブ内チャリティゴルフ大会開催

9月27日 十和田第一病院の駐車場にて献血奉仕を実施。 受付85名、献血者73名(内訳400ml: 57名/200ml: 16名) 参加L 28名 事業費11,700円

野辺地LC

9月11日 第5回停車場まつり協賛事業《救急の日・記念献血》を実施。献血者42名(内訳400ml: 38名/200ml: 4名) 参加L 5名

十和田おいらせLC

9月7日・9日 認証25周年記念アクティビティとして「天幕付屋形テント(3間×6間) 3張」を十和田市に寄贈。市長を表敬訪問し、十和田市への寄贈を報告した。 総額1,000,000円

三沢木崎野LC

9月2日 むつLC主催合同チャリティゴルフコンペに参加
9月12日・23日 三沢木崎野LC杯少年野球新人戦大会を開催 事業費298,329円

むつLC

毎年行われている三沢木崎野LCとのチャリティゴルフコンペを開催



八戸LC

9月3日~5日 五戸LC五戸まつりチャリティ焼きそば販売 参加L 3名 10,000円
9月10日 聴導犬協会へ寄付

機関誌委員会よりお願い

◎アクティビティ掲載記事は必ず動きのある写真(作業とか行動している姿)を添付し、文章は出来るだけ簡素にお願いします。
◎何のための事業であるかを明記し、資金獲得したものはどのような奉仕に使われたのか記載して下さい。
◎著作権(新聞、雑誌など)があるものは掲載出来ませんので注意下さい。
◎写真・原稿は毎月7日必着で、プリントしたものはお返ししませんので、複写して送って下さい。

4月のライオンズ決定 正解及び抽籤結果

《答え》

- 問1 2. We Serve
 - 問2 3. 白杖
 - 問3 1. ライオンズム
 - 問4 3. グッド・スタンディング
- 正解者多数のため抽籤の結果
当選者

- L木村 典子(八戸LC)
 - L細川美紀子(十和田LC)
 - L尾崎 裕造(八戸城北LC)
 - L藤田 和美(弘前LC)
 - L秋庭 修(鶴田LC)
- おめでとうございます

街に元気を、人にやさしさを。

各種看板制作・大型カラー出力・ステッカー・のぼり・Tシャツ印刷



〒034-0001 青森県十和田市大字三本木字稲吉 85-45
TEL 0176(23)5049(代) FAX 0176(24)0090

代表取締役 L 国分 薫 (十和田おいらせLC)

青森ねぶたL.C.認証10周年記念式典

- 日本赤十字社青森支部へ献血PR用として 「着ぐるみ一式(367,500円)」を寄贈
- あおもり男女共同参画をすすめる会へ 活動支援資金100,000円を贈呈
- 青森LD親の会に活動支援資金20,000円を贈呈

ライオンズクラブ国際協会332-A地区1R1Z青森ねぶたライオンズクラブは、平成12年9月23日に青森まほろばライオンズクラブのスポンサー



により産声を上げてから、10周年を迎えられましたこと誠にありがとうございます。10周年記念式典を青森市のアラスカに於かれまして執り行われました。

13時から青森山田高校吹奏楽研究会の生演奏で認証状・クラブ旗を先頭に来賓の方々、その後ろを地区役員の皆様が入場行進し各席に着席、式典委員長L高橋克彦の「開会のことば」で式典が開始。大会幹事L久米田元司会のもと粛々と進行し(時々ボケオチあり会場和む)滞りなく厳格に行われ且つ多彩ならご来賓で華を添える式典となりました。記念アクティビティは委員長L升田世喜男から発表、「青森赤十字血液センター」、「あおもり男女共同参画をすすめる会」、「青森LD親の

会」、の三団体に総額50万円相当のアクティビティでした。最後に会長L豊川民男より謝辞があり閉会の運びとなりました。

第二部祝宴はL對馬真人の「開会のことば」より始まり、L渋谷幸雄の司会で進み、「クラブの歌」が初めて披露されました。作詞L蛸崎直子、作曲青森山田学園理事長木村隆文、歌唱は青森短期大学准教授白岩貢先生で、世界的な声で参加者を魅了してしまいました。又伴奏してくれましたピアノストの竹内奈緒美さんも世界的な美人でしたので華やかさを演出してもらいありがとうございました。その後日本一の青森山田高校吹奏楽研究会の演奏を聴き和やかに祝宴も進み、ラッキーカード抽選では原価60万円の絵画が青森県立美術館館長「鷹山ひばり」さんに



引き当てられ会場は拍手喝采。



ライオンズローアをL岡井眞前地区ガバナー発声のもと全員でおこない、そのまま皆さんで輪になり手をつなぎ「また会う日まで」をL土田謙元地区ガバナーの導きで大合唱して閉会となりました。青森ねぶたL.C.の益々のご発展とご活躍を祈念いたします。



(機関誌特派員 L本堂 均)

十和田おいらせL.C.認証25周年 十和田L.C.認証35周年 合同記念式典

- 十和田おいらせL.C.25周年記念事業
- 十和田市に「天幕付屋形テント(3×6間)3張」 総額100万円を寄贈
- 十和田市に「三本木夢と生命の森」に苗木1000本寄贈
- 十和田市の古木に樹名プレート制作揭示



十和田おいらせL.C.認証25周年と十和田L.C.35周年の合同記念式典が10月3日、十和田富士屋ランドホールで十和田市長はじめ多くの来賓、小松崎地区ガバナーはじめキャビネット役員、ブラザークラブの皆さんが駆けつけてくれて、盛大な記念式典となりました。

十和田おいらせL.C.は結成当時28名のチャーター「和と輪で奉仕」のスローガンでスタートし、今年で16年目となる「十和田おいらせL.C.杯中学校バスケットボール大会」を開催するなど青少年健全育成事業に力を注いできました。また、清掃活動や老人福祉施設にタオル等を寄付するなどのアクティビティを実施してきましたが、この25周

年を契機に十和田おいらせL.Cらしい個性のある地域に密着したアクティビティを行いライオンズマンとしての誇りと責任を胸に刻み活動することを誓っていました。

十和田L.C.は今年で32回目となる「十和田L.C.杯中学校新人サッカー大会」を始め、チャリティーコンサート、献血など数多くのアクティビティを実施しており、榮譽あるグッド・スタンディング大賞を2度も受賞されています。この35周年を契機として、これからの奉仕活動に精進することを誓っていました。

また、この記念式典でサプライズがあり、式典で演奏してくれた三本木高校吹奏楽部はこれから東北大会や全国大会に出場することになっているのですが、その楽器を購入する予算が少ないと聞き、記念式典に参加した皆さんにドネーションをお願いし、20数万円が集まりました。それを楽器購入費の一部として寄付するという素晴らしいアクティビティとなり、閉会となりました。



332-A地区ガバナー公式訪問開催

2R1Z



(機関連特派員) L 吉田義信

平成22年9月14日(火) 2R1Z・弘前LC・藤崎LC・弘前東奥LC・板柳LCの4クラブのガバナー公式訪問が弘前パークホテルにおいて開催されました。

中居副地区ガバナーより挨拶の中でL小松崎壽志地区ガバナーの体調不良が伝えられ、早く全快されることを祈念するとの挨拶があった後、三役面談が始まりました。各クラブの三役の運営方針・今年度のアクティビティについての質疑応答があり、今年度の目標を各クラブの三役から発表があった。

三役面談の後、合同例会では中居第一副地区ガバナーの挨拶があり、講評があり懇親会が始まった。各クラブのライオンたちはお互いのテーブルで情報交換等が行われ、ライオンズ・ローアで閉宴となりました。

4R2Z



9月17日(金) 公式訪問と合同例会がブラザホテルむつに於いて開催されました。小松崎地区ガバナーの急病により、中居第一副地区ガバナーの下、むつLCから8クラブ、順に三役面談が行われました。面談では、会員維持増強の状況、アクティビティの内容、例会の持ち方などについて質疑応答があり、和やかな雰囲気で行われました。面談終了後、合同例会が開催され、各クラブの幹事報告があり、地区役員紹介、ブラザークラブの紹介の後、むつ大畑LCの田村会長がガバナー歓迎の挨拶を行いました。その後、中居第一副地区ガバナーが、会員維持増強やアクティビティの増進等について、小松崎地区ガバナーのメッセージを力強く代読されました。

続いてキャビネット幹事L田中潤一より、例会の大切さ、会員の意思疎通を図る必要性について講評があり、合同例会を終了しました。

引き続き懇親会が、元地区ガバナー、複合地区議長のL其田桂のウィ・サーブで開宴され、和気藹々の雰囲気の中にも、どうしたら会員維持増強が出来るのか、楽しい例会づくりにはどのような方法があるのか等意見交換が行われました。そして外崎第二副地区ガバナーの発声でライオンズ・ローアが行われ終了しました。

特派員報告

青森まほろばLの大運動会

機関連特派員 L 本堂 均

青森まほろばLCは、平成13年10月7日に初めての大運動会を開催し今年で10回目を数える運びとなりました。会員の家族と若葉乳児院との交流、親睦そして新しいライオンズクラブとして対外的な発信の機会として取り組んで来ました。場所は青森市雲谷地区「ねぶたの里」広場をおかりして続けておりますとの事。



当初は90名近い参加があり大盛況でした。しかし近頃は会員数減少に伴い、平行して参加者も減っていました。が、今年度は久しぶりに前年度を上回り60名を超える参加をもらいました。キャビネット会計L須藤純一は十和田市より駆けつけてくれましたこと誠にありがとうございます。また元地区ガバナーL岩谷正三も3回目の参加?嬉しいかぎりでしたと、まほろばLC会長L黒滝孝は大変喜んでおりました。今年9月26日の日曜日で秋晴れの天候に恵まれました。「ゲストの心がけが素晴らしい」と元地区ガバナーのささやき一言がありましたことを報告いたします。

9時15分実行委員長L藤森直宏の開会宣言により開始されラジオ体操もそ



ここにちびっ子達がかげずりまわりはじめました。走った子は順位にとらわれずもれなく賞品が貰えます。高齢者だけの競技である全員参加型かつこもあり、とても賑やかでありました。内容も、走ってばかりではなく障害物競走、ビン釣り競争、玉入れ競争、大人綱引きと色々でした。綱引きは子



どもたちから自分たちにもやらせてくれと申し出があり、急遽、子ども綱引きが組み込まれました。頼もしい孫達よって感じます。

昼食はジンギスカンの食べ放題で盛り上がり、1時間半後に午後の部開始です。競技は無しで新米30キロ、葡萄1箱等の豪華ウルトラクイズ「全員参加〇×クイズ」でした。5人が残った時、次の問題で4対1になりました。結果その1人が正解であっけなく終了。優勝者には最高のおみやげができました。優勝者には最高のおみやげができて、はじける笑顔でさようなら。なぜなら両手はふさがっております。

1R2Z

公式訪問と合同例会が9月22日(水)青森市のアラスカ会館にて開催されました。

小松崎地区ガバナーが病気のため欠席、代行で中居第一副地区ガバナーとして役員の方で三役面談が行われました。



午後3時より青森中央LCから始まり、最後は青森中央LSCまでの7クラブが面談いたしました。

三役面談では、過去5年間の会員数の推移などを聞き、会員の増強などの計画について尋ねていました。

すでに新会員が入会されているクラブがありました。またあるクラブでは、退会者防止のため欠席がちの会員へ声掛け、そしてねばり強く面談、し例会の出席を促して会員の親睦を図るなどの対策が行われているという回答がありました。

三役面談終了後、午後6時より合同例会が開かれました。開会宣言並び開会ゴングに始まり、中居第一副地区ガバナーのご挨拶



ガバナー諮問委員会

2R1Z・2Z 第一回ガバナー諮問委員会

2R2Z 機関誌特派員
L 立田トキ子



9月29日(水)「第一回ガバナー諮問委員会」が弘前東栄ホテルで開催された。

2R1Z・2Zの三役27名が一同に会し第二副地区ガバナーL外崎勲よりのご挨拶を戴いたあと、1Z・2Zに別れ諮問会議が始まった。

方針、主要アクティビティの内容、家族会員制度の推進、会員増強の見込み、リーダーシップセミナーの開催、スポンサー会員の指導の大切さや、毎年行われているゾーンの合同アクティビティについては今年度も深浦LCの応援とクラブの活性化、各クラブの親睦を深めるためにも西海岸で開催すると決めました。また、第2回諮問会議の開催地の予定、副ZCの候補など熱心に討論され今後のクラブ運営についてそれぞれお話ししていました。その後会場を移して懇親会になり5クラブの三役、ZC、IT委員、機関誌委員合計18名でなごやかに懇談し親睦を深め、次回の会議に向け又会う日までのお互いの健闘と健康を誓い合い終了しました。



2Zでは、ZC L油川安孝が司会進行を勤め各クラブよりの諮問書回答に基づき、経過・対応・目標等について話し合われた。諮問会議終了後、IT委員会HP専属委員のL三上直樹より「キャビネットのホームページ」が更新され、より簡単・便利になったことを話された。

3R1Z 第一回ガバナー諮問委員会

3R1Z 機関誌特派員
L 工藤 英麿

3R1Z第1回ガバナー諮問委員会が、ZC L北山敏光、1R IT委員 L内海克憲のご出席を頂き、2010年9月24日(金)黒石市「松安閣」で開催されました。

今回は IT委員から、ライオンズクラブホームページに関するアカウントなどの説明があるということで、単会事務局などの出席なども求められ、ホームページにアップされるアクティビティや記事などが充実されると思われます。メンバーの高齢化など、いろ

5R1Z・2Z 第一回ガバナー諮問委員会

5R1Z 機関誌特派員
L 新田 勇

9月24日(金)西の空が真赤に染まった夕焼けを正面に見ながらバスはアピル五戸へと向う。

今回は5R10クラブ第1回ガバナー諮問委員会が6時35分よりキャビネット役員、クラブ三役、37名出席し開催された。

五戸LC幹事L大沢の司会より、五戸LC会長L古田陸夫の開会の言葉があり、中居雅博第一副地区ガバナーの挨拶が続いた。

始めに小松崎壽志地区ガバナーが9月25日深夜倒れられ救急車で運ばれたと伝えられ、L全員驚き、心配された。その後経過も良く自宅待機されていて、10月中旬、入院、胆石の手術をし、11月復帰される模様です。1日も早く元気になって戻られる事をお祈り致します。

メルビン・ジョーンズ・フェロー献金

月日	氏名	所属LC	献金額	回数
9月2日	北山敏光	黒石	85,000	1回目
9月7日	小林二郎	弘前	85,000	6回目
9月10日	岩谷正三	青森はまなす	85,000	15回目
9月17日	吉田淳	八戸中央	85,000	4回目
9月17日	中居雅博	八戸	85,000	5回目
9月29日	外崎勲	五所川原	85,000	2回目

332-A地区 地区周年行事予定表 2010~2011年

R・Z	クラブ	月日	場所	周年
5R2Z	八戸まべち	2010年11月13日(土)	八戸プラザホテル	30周年
4R1Z	十和田稲生	2011年1月30日(日)	富士屋グランドホール	30周年
2R1Z	弘前東奥	2011年6月19日(日)	弘前パークホテル	40周年
4R1Z	野辺地	2011年3月20日(日)予定	松浦商店2階	30周年
3R1Z	黒石鳥城	2011年4月17日(日)	田舎館村文化会館	35周年
3R1Z	尾上			35周年
3R1Z	田舎館			35周年
2R2Z	弘前津軽	2011年4月24日(日)	ベストウェスタンホテルニューシティ弘前	40周年
5R1Z	八戸うみねこ	2011年5月21日(土)	八戸シーガルビューホテル花と月の渚	5周年
1R1Z	青森あすなろ	2011年6月19日(日)	ウェディングプラザ アラスカ	35周年

行事予定表

日程	内容	場所	
11月	10日(水)	第2回ガバナー諮問委員会 (3R3Z)	鯉ヶ沢町
	18日(水)~21日(日)	第49回東洋東南アジアフォーラム (OSEAL)	台湾・高雄
	20日(土)	第2回ガバナー諮問委員会 (3R2Z)	深浦町
	23日(火)	ガバナー諮問委員会 (4R2Z)	横浜町
	26日(金)	第2回ガバナー諮問委員会 (3R1Z)	黒石市
	26日(金)	第2回ガバナー諮問委員会 (4R1Z)	野辺地町
	27日(土)	第2回キャビネット会議 (ZC会議・MERL・アラート特別委員会) 名誉顧問会議	十和田市
	29日(月)	第2回ガバナー諮問委員会 (2R1Z・2Z)	弘前市
12月	5日(日)	第2回ガバナー諮問委員会 (5R1Z・2Z)	八戸市
	6日(月)	第2回ガバナー諮問委員会 (1R1Z・2Z)	青森市
	10日(金)	第1回地区年次大会運営会議	十和田市

放送が取材する事になっていて、出るだけ多くの参加をお願いします。次に弘前LC IT委員L三上直樹によりスクリーンを使っての「ServantA」入力等の説明があった。332-A地区ホームページを開いているが、さらに前進し、一般向けのPR、情報に続き、各クラブからホームページが開ける様進めていきたい。ガバナー4つの重点目標の一つに「クラブ活性化のための例会を楽しく、充実したもの」があり、もう一つは「会員の減少防止維持増強の推進」について、ZCL鈴木芳男、ZCL本淳から各クラブの諮問書にそって質疑応答、意見交換がされた。

次に2、3あげてみたい！

○例会に欠席するしにどう対処したら良いか、アクティビティに参加しながらコミュニケーションをとる。

懇親会(飲み会)に誘う。何かタイトルを考え、優良会員として表彰する。○1年もたらず10ヶ月で退会したLがいたが、常にスポンサーがサポートしてクラブになじめる様、楽しくする、気配りをする。

○クラブで入会しお作りしました。クラブ活動、アクティビティのスナップ写真を多くし、カラー印刷をして配布している。(八戸城北LC)

○委員会の目標をかがけ委員長から次年度の委員長に引き継ぎをする。

各クラブ厳しい運営状況の中、会員の増強とアクティビティに力をそぎ頑張る事を確認、閉会となった。続いてZCL於本淳のウイ・サーブにより懇親会に入った。五戸名物の地元自慢の美味しい馬肉料理と地酒を満喫した。

各クラブとの交流を深めながら、時間はまたたく間に過ぎ、閉会の中居雅博第一副地区ガバナーのライオンズ・ローアが高々と響き渡った。ご苦労様でした。21時40分、帰路についた。



332-A地区 新入会員紹介 ご入会おめでとうございます

クラブ名	新入会員 (ふりがな)	職業	スポンサー	
青森	出町時彦	でまち ときひこ	防水業	斎藤修一
青森あすなろ	井川忠光	いがわ ただみつ	建設業	丸野弘男
	木村真紀子	きむら まきこ	飲食業	田村幸一
	藤林幸治	ふじばやし こうじ	電気設備工事業	田中義信
青森八甲	小林秀昭	こばやし ひであき	生命保険	嶋津宏之
弘前	金子雅	かねこ まさし	開業医	安田伊佐武
	太田公哉	おおた きみや	土木建築施工	竹内昭三
弘前津軽	神悟	じん さとる	塗装業	竹内昭三
三沢木崎野	沖津維謙	おきつ まさのり	青果販売業	高橋宏之
東通	三国涉	みくに わたる	旅客サービス業	川村寛
八戸中央	上野裕泰	うわの ひろやす	印刷業	大坂信夫

ライオンズの1年は例年実施している継続事業のアクティビティを実施すれば終わるような気がします。今まで実施してきた継続事業が果たして地域のために役立っているのかを検証した結果、継続するか新規事業を考えるかの決断をしなければならぬ時期に来ているのではないのでしょうか？

そして新規事業を検討するにあたって、その事業の関係者や団体の人たちから、例会などでスピーチをしてもらうなど、地域にとって、どれだけ必要とされている事業なのか、検討し、地域と連携しながら計画を立てなければならぬと思います。

また、ライオンズの奉仕活動は原則、収益事業を行ない、その益金で事業を実施するのが本来の姿であり、その原則論だけで言うならば三役の任期と会計は一年であるため年度当初は収益事業を行なっていないため、寄付などのアクティビティは出来ないこと



ライオンズの奉仕活動は 必要な時と場所で

十和田ライオンズクラブ
L 岩間 恵美郎

ライオンズの1年は例年実施している継続事業のアクティビティを実施すれば終わるような気がします。今まで実施してきた継続事業が果たして地域のために役立っているのかを検証した結果、継続するか新規事業を考えるかの決断をしなければならぬ時期に来ているのではないのでしょうか？

最近に入会数年のメンバーが会長や三役になることが珍しくないとされています。古参のメンバーが適切なアドバイスをする事は良い事ですが、ライオンズが右肩上がりであった頃の自慢話とか原則論のみを振りかざしてはならないと思います。ライオンズも時代とともに変化しながら、奉仕活動をしなければ、せっかく、ライオンズに期待して入会しても去って行く人も有るのではないのでしょうか？

いずれにしても基本となる例会でメンバー同士の和を図り、互いの意見を積み重ね、必要な時と場所で積極的に奉仕活動を行うことがライオンズの本来的な姿だと思います。

332-A地区 会員動向 2010年9月末現在

R	Z	クラブ名	2010年8月末	2010年9月末	増減		
1	1	青森	39	40	1		
		青森うとう	31	30	-1		
		青森あすなろ	15	18	3		
		青森はまなす	37	37	0		
		青森かもめ	12	12	0		
		青森まほろば	31	31	0		
		青森ねぶた	22	21	-1		
		小計	187	189	2		
1	2	青森中央	40	40	0		
		青森八甲	43	44	1		
		蟹田	18	18	0		
		青森みちのく	17	17	0		
		青森外ヶ浜	22	22	0		
		三厩	13	13	0		
		青森縄文	10	10	0		
		青森みらい	23	23	0		
		小計	186	187	1		
		合計	373	376	3		
2	1	弘前	77	78	1		
		藤崎	16	16	0		
		弘前東奥	47	47	0		
		板柳	14	14	0		
		小計	154	155	1		
		2	2	弘前チェリー	41	40	-1
				岩木	23	23	0
弘前中央	25			25	0		
弘前津軽	46			47	1		
弘前西	20			20	0		
		小計	155	155	0		
		合計	309	310	1		
3	1	黒石	46	46	0		
		大鰐	11	11	0		
		平賀	24	24	0		
		浪岡	13	13	0		
		黒石鳥城	49	49	0		
		尾上	31	31	0		
		田舎館	17	16	-1		
		小計	191	190	-1		

R	Z	クラブ名	2010年8月末	2010年9月末	増減
1	1	青森ライオネス	20	20	0
	2	青森中央ライオネス	18	18	0
		合計	38	38	0

R	Z	クラブ名	2010年8月末	2010年9月末	増減
2	3	五所川原	55	55	0
		鶴田	36	35	-1
		深浦	5	5	0
		五所川原東日流	43	43	0
		五所川原中央	20	20	0
		小計	159	158	-1
				つがる	24
3	3	鱒ヶ沢	29	29	0
		五所川原金木	17	17	0
		中泊	30	30	0
		小計	100	100	0
		合計	450	448	-2
4	1	三沢	32	32	0
		十和田	57	57	0
		十和田稲生	30	30	0
		野辺地	13	13	0
		十和田湖	16	16	0
		十和田おいらせ	23	23	0
		三沢木崎野	29	30	1
		七戸	11	11	0
		小計	211	212	1
				むつ	35
2	2	むつ大畑	9	9	0
		むつ脇野沢	10	10	0
		むつ横浜	11	11	0
		むつ川内	14	14	0
		東通	19	20	1
		大間	10	10	0
		むつみらい	16	16	0
		小計	124	125	1
		合計	335	337	2
5	1	八戸	53	53	0
		八戸三八城	31	31	0
		八戸城北	22	22	0
		八戸都南	15	15	0
		八戸うみねこ	29	29	0
		小計	150	150	0
				八戸中央	49
2	2	八戸白鷗	29	29	0
		八戸まべち	13	13	0
		五戸	14	14	0
		八戸東	43	43	0
		小計	148	148	0
		合計	298	298	0
		総計	1,765	1,769	4

「吼えよライオン」投稿募集

このコーナーは地区の会員の方が、日頃、想っていることやライオンズの将来など、750字程度にまとめていただき、投稿してください。

なお、誌面の関係上、原稿を添削させていただくこともあります。また、掲載の時期、採用の有無は当委員会にお任せ願います。

編集後記

各LCから毎月報告が来るマンズリーレポートのアクティビティの報告の件ですが、チャリティを伴わない会合等の参加(例えばゴルフコンペに参加しただけではアクティビティになりません)はアクティビティの対象になりませんし、その事業が何かしらの助成金等やチャリティが伴うアクティビティでなければ掲載できません。毎月の編集会議でアクティビティとして取り扱うか大変考慮しております。委員会としましては出来るだけ各LCの奉仕活動を紹介したいと思っております。よろしく願います。出来れば写真も添えて下さい。

L 津吉 通正

キャビネット会計
L 須藤 純一
(十和田LC)

興和ティムス(株)
〒034-0094 十和田市西十二番町1-3
TEL 0176-25-5580 FAX 0176-25-5581

誠意と技術で快適な環境をつくる
冷暖房・空調・給排水衛生設備設計施工

大伸管工業所
(弘前東奥LC)
2R1Z ZC 代表取締役会長 **奈良岡 弘**

本社 青森県弘前市大字藤野一丁目6番地3
電話 0172-34-2871 FAX 34-2881



LC国際協会 332 - A地区

11月ライオンズ検定



問1 地域社会の子供たちと共に平和・寛容さ・国際理解を協調し、平和がいかに大切かを、文字を一切使わずに絵のみで11歳から13歳の子供の作品を応募し、世界平和を人々に伝えることを趣旨としていて、世界各地から選ばれた作品は国際審査員団が24人の最終候補者を選出し、最優秀賞受賞者1人を選ぶプログラムは？

1. 国際青少年コンテスト 2. 国際芸術展 3. 国際平和ポスター・コンテスト

問2 1968年に、グローバルな問題に取り組むと同時に、地域の大規模な人道事業でライオンズクラブ活動を支援することにより、奉仕を新しいレベルまで引き上げることを目的として創設され、緊急援助、一般援助、国際援助、大災害援助交付金や視力保護、障害者援助、健康促進、青少年奉仕の四大交付金があるラオンスの国際的財団は？

1. LCIF 2. LQP 3. SCWP

問3 1917年第1回創立大会以来、2010年の今年で第93回国際大会がオーストラリア・シドニーにおいて開催され、国際協会会則改正など代議員による投票や国際役員、地区ガバナーの承認などが行われたが、2011年、第94回国際大会の行われる開催地は？

1. ドイツ・ハンブルグ 2. アメリカ・シアトル 3. 韓国・釜山

問4 国際協会は7つの会則地域に分けて、その地域に共通の問題を話し合い、友好、親善、ライオンズ高揚のための行事であり、日本は東洋東南アジアに含まれ、毎年、東洋東南アジア・フォーラム（OSEALフォーラムと略される）を開催しているが2012年、第51回OSEALフォーラムの開催地は？

1. フィリピン・マニラ 2. 台湾・高雄 3. 日本・福岡

正解者の中から抽選で5名の方に小松崎ガバナーより素敵な景品を差し上げます。

応募は必ずハガキで **11月末日必着**にてお願いします。

【宛先】〒034-8691 十和田市西二番町4-11
ライオンズクラブ国際協会
332-A地区キャビネット事務局
PR情報・機関誌委員会 11月号応募係

☆機関誌に対するご意見もお願いします。

11月号
問1の答え ○ 番 問2の答え ○ 番
問3の答え ○ 番 問4の答え ○ 番
★機関誌に対するご意見等ありましたら
お書き下さい。

お名前
所属クラブ名
連絡先
住所
電話

郵便はがき
0348691
ライオンズクラブ国際協会
332-A地区キャビネット事務局
PR情報・機関誌委員会 11月号応募係

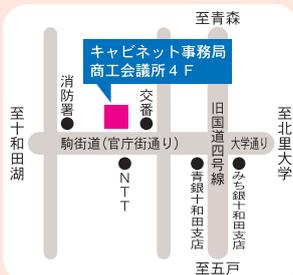
十和田市西二番町四十一

2010.11.1 発行

ライオンズクラブ国際協会
332 - A地区
キャビネット事務局
ライオンみちのく
編集局

〒034-8691
十和田市西二番町4-11
十和田商工会議所4F
TEL 0176-27-6521
FAX 0176-25-2230

E-mail: t332a2010@cube.ocn.ne.jp



SDC 三興電子工業株式会社

2010-2011 332-A地区ガバナー

代表取締役会長 **小松崎 壽 志** (十和田LC)

〒034-0001 青森県十和田市大字三本木字矢神58-1
TEL 0176-26-2331 FAX 0176-26-2336

社会福祉法人 勲功会 高齢者総合福祉施設 祥光苑

2010-2011 332-A地区
第二副地区ガバナー
理事長 **L 外崎 勲**
(五所川原LC)

〒037-0092
五所川原市大字沖飯詰字帯刀357番地1
TEL 0173-36-3100
FAX 0173-36-3130

株式会社 源 外崎配管設備

2010-2011 332-A地区
第二副地区ガバナー
代表取締役 **L 外崎 勲**
(五所川原LC)

〒037-0032 五所川原市烏森45番地15
TEL 0173-35-9816
FAX 0173-35-9817
木造営業所 TEL 0173-49-1122

中居食品容器(株)

2010-2011 332-A地区
第一副地区ガバナー
代表取締役 **中居 雅博**
(八戸LC)

〒039-1121
青森県八戸市卸センター2-5-18
TEL 0178-29-0887
FAX 0178-29-0776